

2019年度／2019年6月1日～2020年5月31日

委員会事業計画



公益財団法人東京都アイスホッケー連盟

東京都西東京市東伏見3丁目1番25号

電話 042-467-8282

目次

●2019年度委員会事業計画

総務委員会	1p
審議委員会	2p
広報委員会	3p
学生事業委員会	4p
普及委員会	【社会人】 5p
	【学生同好会】 6p
	【インライン】 7p
女子委員会	8p
ジュニア委員会	9p
オールドタイマー委員会	10p
競技事業委員会	11p
強化委員会	12p
医科学委員会	13p
レフェリー委員会	14p

2019年度 総務委員会 事業計画

- 1 定例および臨時理事会開催
- 2 評議委員会開催
- 3 各種記録、文書保管
- 4 公益財団法人東京都アイスホッケー連盟経理・庶務業務の充実
- 5 公益財団法人日本アイスホッケー連盟に関する諸大会および行事に協力、参加
- 6 公益財団法人東京都体育協会事業への協力、参加
- 7 関東地区アイスホッケー連絡協議会サポート
- 8 公益財団法人東京都アイスホッケー連盟の地位確立に向けての業務

- 1 登録審査に関わる事業活動
- 2 連盟規約等の研究・調査
- 3 その他審議機構に必要な公聴活動
- 4 ゲームスーパーバイザー制度とその編成に関する活動
- 5 懲戒委員会の編成と事業に関わる活動
- 6 レフェリー機構の拡充についての研究・調査・報告書記述方法の統一化
- 7 登録団体活動に関わる大会等の運営、管理の拡充に関しての研究・調査
- 8 日本学生氷上競技連盟の後援に関する事業
- 9 日本アイスホッケー連盟への事業協力

1. 認知度向上－キャラクターの採用

1) 目的

- * 東京都のアイスホッケー、連盟のプレゼンス、連盟活動の認知度を向上させる
- * ホッケーファンの拡大－ホッケーへの親しみと関心をもってもらう

2) キャラクター

- * 東京都スポーツ推進大使「ゆりーと」(元第68回国民体育大会マスコットキャラクター)を採用

<https://www.2020games.metro.tokyo.jp/about/yurito/index.html>

3) 用途

印刷物、ウェブサイト、SNS、ユニフォーム、記念品などへの使用

04 アイスホッケー



2. 広報活動の強化－公式ウェブサイト、SNS活用による情報発信・告知・伝達拡散

1) 目的

- * チーム・選手・関係者へ情報を早く、広く、有効に伝える
- * アイスホッケーファンの拡大、観客増員につなげる

2) 掲載内容

- * 主催／主管大会の情報・試合結果(速報含む)
- * 東京都代表チームの紹介・試合結果(東京都選抜、東京都代表)
- * 連盟からお知らせ、活動・イベント他

3) 広報ツール

- * 連盟公式ウェブサイト: <http://tihf.jp/>
- * 連盟公式Facebookページ: <https://www.facebook.com/tihf.jp/>

3. 報道対応

1) 秩父宮杯関東大学アイスホッケー選手権、および関東大学アイスホッケーリーグ戦

- * 後援企業(毎日新聞社、スポーツニッポン新聞社)対応
- * Aグループ試合結果の報道各社への配信
配信先: 毎日新聞社、スポーツニッポン新聞社、共同通信社、時事通信社、朝日新聞社、読売新聞社他
- * 会場での報道受付業務

2) 報道機関からの取材依頼、問い合わせ等対応

4. ウェブサイト／サーバーの運用管理・メンテナンス

2019年度 学生事業委員会 事業計画

1 2019年度関東大学アイスホッケーリーグ戦

期 間 2019年8月下旬～12月中旬

会 場 ダイドードリンコアイスアリーナ、東大和スケートセンター

試合数	Division I -A (8チーム) 2回戦総当たり 上位4チーム、下位4チームの順位決定リーグ戦	68試合
	Division I -B (6チーム) 2回戦総当たりリーグ戦	30試合
	Division II (6チーム) 1回戦総当たりリーグ戦 上位3チーム、下位3チームの順位決定リーグ戦	21試合
	Division III (8チーム) 1回戦総当たりリーグ戦	28試合
	Division IV (8チーム) 1回戦総当たりリーグ戦	28試合
	Division V (10チーム) 2グループのリーグ戦 &順位決定戦	25試合
	入替戦	5試合
	順位決定戦	2試合
		207試合

2 秩父宮杯第68回関東大学アイスホッケー選手権大会

期 間 2020年4月上旬～6月中旬

会 場 ダイドードリンコアイスアリーナ

試合数	Aグループ 14チーム	29試合
	Bグループ 15チーム	32試合
	Cグループ 16チーム	25試合
		86試合

2019年度 普及委員会【社会人】 事業計画

- 1 東京都社会人アイスホッケー選手権大会(前期)
兼国体代表選手選考会、日本アイスホッケー連盟会長杯予選、全国社会人大会予選
2019年6月～12月
Sリーグ:リーグ戦+プレーオフ方式
Uリーグ:トーナメント方式(順位決定戦あり)

- 2 東京都社会人アイスホッケー選手権大会(後期)
2020年1月～3月
Sリーグ:予選リーグ(2グループでの総当たり戦方式)および順位決定戦方式
Uリーグ:ディヴィジョン別総当たり戦方式

- 3 レフェリークリニック(Uリーグ当番ラインズマン対象)
2019年6月、2020年1月

- 4 代表者会議
前期:2019年5月
後期:2019年12月

- 5 大会派遣
第8回日本アイスホッケー連盟会長杯大会(開催地未定)
第7回全国社会人大会(2019年6月実施予定 岡山県倉敷市)
第14回関東甲信越社会人アイスホッケー大会(2020年3月実施予定 群馬県伊香保)

1 東京都学生同好会春季アイスホッケー選手権大会

2019年5月～7月

予選リーグ+順位決定戦方式

シチズンスケートリンク、ダイドードリンコアイスアリーナ

2 東京都学生同好会秋季アイスホッケー選手権大会

2019年10月～12月

予選リーグ+順位決定戦方式

シチズンスケートリンク、ダイドードリンコアイスアリーナ

3 代表者会議

春季大会:2019年4月

秋季大会:2019年9月

4 レフェリークリニック

春季大会:2019年4月

秋季大会:2019年9月

2019年度 普及委員会【インライン】 事業計画

1 第22回関東インラインホッケー選手権大会(B・Lプール)

(未定)

Bプール:

Lプール:

2 第21回JIHFインラインホッケー全日本選手権大会(A)
2019年6月

3 第22回JIHFインラインホッケー全日本選手権大会(B・L)

Bプール 7月(検討中)

Lプール 7月(検討中)

4 東京都インライン大会

登録チーム(Aグループ1チーム・Bグループ2チーム・Lグループ1チーム)が少ないため現在休止中
登録チームを増やし、埼玉県美女木MHLリンクで開催を目指したい

2019年度 女子委員会 事業計画

1. 女子ジュニア交流大会(主催)

- 1) 目的:女子ジュニア育成・普及(女子小学生・中学生)
- 2) 参加チーム:東京都、関東ブロック内(都県単位のチーム)
- 3) 期間:2019年8月(予定)
- 4) 会場:ダイードリンコアイスアリーナ
- 5) ジュニア委員会との共同事業

2. 第24回全日本女子アイスホッケー選手権大会(B)関東ブロック予選東京予選

- 1) 目的:全日本女子選手権B関東ブロック予選へ出場する東京都代表1チームを選出する
- 2) 参加チーム:女子チーム
- 3) 期間:2019年11月(予定)
- 4) 会場:東大和スケートセンター

3. 2019年度東京都女子アイスホッケーリーグ戦(主催)

- 1) 参加チーム:女子チーム(6チーム参加予定)
- 2) 期間:2019年11月～2020年3月(予定)
- 3) 会場:ダイードリンコアイスアリーナ
- 4) 代表者会議:都リーグ戦開催前に実施

4. JOCジュニアオリンピックカップ大会第14回日光杯全日本女子中学・高校生アイスホッケー大会(派遣)

- 1) 派遣チーム:東京都選抜(ジュニア・女子チーム所属の女子中学生・高校生選手)
- 2) 期間:2019年12月下旬
- 3) 会場:栃木県立日光市
- 4) ジュニア委員会と連携して選手強化育成を実施

5. 第7回ジュニアレディーズアイスホッケー長野大会(派遣)

- 1) 派遣チーム:Tokyo Girls(ジュニアチーム所属の女子小学3年生～6年生選手)
- 2) 期間:2020年3月(予定)
- 3) 会場:長野県軽井沢町
- 4) ジュニア委員会と連携して選手強化育成を実施
※ジュニア委員会事業計画をご参照ください

6. 女子委員会会議

- 1) 参加者:女子チームより選出の女子委員
- 2) 期間:2019年8月頃(予定)

2019年度 ジュニア委員会 事業計画

系統	対象	事業名・大会名	時期	備考	
主催	高校生	第27回東京都高等学校アイスホッケー新人戦	6月	東大和	
		兼 第14回全国高校選抜アイスホッケー大会選考競技会			
		兼 第75回国民体育大会冬季大会東京都代表選手選考会			
主催	小学生	第22回『TIHF』ジュニアフットリ-マッチ(低学年)	7月	ダイトー	
主催		ダイトーカップ開催予定	7月～8月	ダイトー	
主催	小学生	第23回『TIHF』ジュニアフットリ-マッチ(低学年)	12月	ダイトー	
		兼 第8回全日本小学生低学年選抜アイスホッケー大会選手選考			
主催	小・中学生	第43回東京都秋季少年アイスホッケー大会	12月	ダイトー	
		兼 第45回関東少年アイスホッケー選手権大会予選			
主催	小・中学生	第35回東京都春季少年アイスホッケー大会	5月	ダイトー	
派遣	小学生	第22回全国選抜小学生アイスホッケー・サマー大会	7月	苫小牧	
	高校生	第14回全国高等学校選抜アイスホッケー大会	8月	苫小牧	
	小学生	台湾の大会に参加(次年度検討)	10月	台湾	
	中学生	第40回 全国中学校スケート・アイスホッケー大会	11月	日光	
		アイスホッケー都県選抜チーム関東代表決定戦			
	高校生	第26回関東高等学校アイスホッケー競技会	12月	群馬	
	高校生	第75回国民体育大会関東ブロック大会	12月		
	高校生	第69回全国高等学校スケート競技選手権大会アイスホッケー競技会	1月		
	高校生	第75回国民体育大会冬季大会	1月		
	中学生	第40回全国中学校スケート・アイスホッケー大会	1月	苫小牧	
	小学生(女子)	第7回ジュニアレディースアイスホッケー長野大会	1月	長野	
	小学生	太陽生命U9ジャパンカップ2020	3月		
	(低学年)	第8回全日本小学生低学年選抜アイスホッケー大会			
	小学生	第15回風越カップ全日本少年アイスホッケー大会(小学生)	3月	軽井沢	
	中学生	第14回全日本少年アイスホッケー大会(中学生)	3月	釧路	
	高校生	第26回東日本高校選抜日光大会	3月	日光	

TOKYO ICE HOCKEY FEDERATION

2019年度 オールドタイマー委員会 事業計画

- 1 2019年度東京都オールドタイマーアイスホッケーO-50大会
兼全日本オールドタイマーアイスホッケー大会O-50予選会
期 間 リーグ戦 2019年6月～2020年2月
会 場 シチズンアイススケートリンク、ダイドードリンコアイスアリーナ
江戸川スポーツランド

- 2 2019年度東京都オールドタイマーアイスホッケーO-60大会
期 間 リーグ戦 2020年4月～2020年5月
会 場 シチズンアイススケートリンク、江戸川スポーツランド

- 3 第 8回全日本オールドタイマーアイスホッケーO-60大会
期 間 2020年 3月20～22日
開催地 熊本県熊本市

- 4 第 4回全日本オールドタイマーアイスホッケーO-70大会
期 間 2020年 3月20～22日
開催地 熊本県熊本市

- 5 第25回全日本オールドタイマーアイスホッケーO-50大会
期 間 2020年 4月末
開催地 福島県郡山市

- 6 その他
 - ・レフリークリニックの開催
 - ・オールドタイマー委員会の開催
 - ・オールドタイマー運営に関する諸検討
(運営体制、フェアプレー再確認など)
 - ・東京都アイスホッケー連盟開催の事業への協力支援

2019年度 競技事業委員会 事業計画

- 1 予定する主管試合
2019年9月～2020年3月
アジアリーグ レギュラーリーグ(仮) 2019～2020
参加 7～8チーム
試合数 4～8試合
会場 ダイドードリンコアイスアリーナ

- 2 各事業における、競技役員をサポートを実施
 - ・学生大会(春季・秋季)のサポート
 - ・女子大会のサポート
 - ・ダイドールカップのサポート
 - ・小・中・高校生大会のサポート
 - ・社会人大会のサポート
 - ・オールドタイマー大会のサポート
 - ・大学同好会大会のサポート

- 3 各事業における、競技事業委員会役員のパ遣を実施
 - ・学生大会(春季・秋季)
 - ・小中学生大会
 - ・社会人大会
 - ・ダイドールカップ
 - ・その他

- 4 全国大会等における、競技事業委員会役員のパ遣を実施

- 5 競技役員のパ勉強会を実施
 - ・学生大会におけるオフィシャル校(春季・秋季)
 - ・競技事業委員会役員(個別・全体)

2019年度 強化委員会 事業計画

成年(学生)

- | | |
|--------------------------------------|--------------------|
| 1 国体候補選手選考 | 選考スタッフ:TIHF学生強化コーチ |
| 2 東京学生 強化練習 | 主催:公財)東京都アイスホッケー連盟 |
| 3 第75回国民体育大会アイスホッケー競技会
関東ブロック大会 | 期間:2019年12月 |
| 4 国体事前 強化練習 | 期間:未定 |
| 5 第75回国民体育大会冬季大会
アイスホッケー競技会(成年の部) | 期間:未定 |

ジュニア

期間(2019年7月～2020年3月)

- 1 小学生選抜
- 2 国体(少年)
- 3 中学生選抜
- 4 中高女子選抜
- 5 小学生女子選抜

- 1 2019年度 関東大学アイスホッケーリーグ戦の看護師派遣
- 2 秩父宮杯第68回関東大学アイスホッケー選手権大会の看護師派遣
- 3 救急講習会の実施
- 4 ドーピング講習会の実施

★ 今年度の最重要課題

レフェリー数の増員とレベルアップ

意識の確認 取り組み方 レフェリーとしてのスケーティング(技術・姿勢)

☆ 基本理念

国際アイスホッケー連盟の理念である『Fair Play & Respect』の推奨及び実践

1 委員会の運営

- 1) 会議の開催(スケジュール調整、その他大会前の要項確認など)
- 2) 小委員会の設置(総務・会計など各担当委員によって構成)
- 3) 各道府県連盟との折衝(全国大会等への派遣及び人材の交流に関する調整)

2 委員会の活動

※新規レフェリーリクルート活動

- 1) 新人・現役レフェリーの育成 (全体のレベルアップ→AL・IIHF登録者の増加)
- 2) On Ice トレーニングの実施 (個々のスケーティング技術等のスキルアップを目指す)
- 3) Off Ice トレーニングの実施 (さらなる体力・筋力アップを目指す)
- 4) 各種クリニック・セミナーへの参加 (日ア連主催・国際連盟主催ほか)
- 5) 各種ルール講習会の開催及び講師の派遣
- 6) 国際アイスホッケー連盟主催大会への派遣
- 7) 日本アイスホッケー連盟主催大会への派遣
- 8) 東京都アイスホッケー連盟主催大会への派遣
- 9) 東京都連加盟チームからの依頼による練習試合などへの派遣
- 10) 各大会代表者会議、事前打ち合わせ等への出席